

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれんど

目標達成計画

作成日: 平成 22年 8月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	一部利用者の心身の状態像の変化に伴い、利用者全体の平穏な暮らしと環境に支障をきたす事例が顕在化。 (攻撃的な言動・威圧(暴力示唆)により、他の利用者の暮らしや周辺に弊害)	利用者の心地よく安心した暮らしを支援・ケアサービスするために、全職員・事業所・法人が一体となり取り組み、行政のアドバイスを頂きながら問題解決を目標とする。	利用者の状態像の変化に伴い時系列的に観察記録、家族・関係者とも十分協議し、利用者に適応した環境の提供や対策を講じ、全利用者のホームでの暮らしを支援するよう取り組みたい。	6ヶ月
2	28	個利用者の心身の状態像変化に伴い、他の利用者個々の人権・尊厳に支障があり、共に平穏に暮らす利用者の生活に障害が生じる恐れがある。	集団生活の中で調和と個人の人権と尊厳を守るため家族を含め、行政・第三者のアドバイスなどいただき、平穏で温かい家族的な暮らしを支援したい。	全利用者の人権と尊厳を守り、変化に伴う利用者・家族の要望・希望・状況に対応し、サービスや暮らしの適合施設の提供などを含め、柔軟で多機能的に取り組んでいきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。